

タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年6月11日(木) 午後7時～8時30分
場 所 北野集会所（北野町内会）
天 気 くもり
参加者 61人



主な意見等

参加者 心温まるまちづくりを求めたいと思います。歩行喫煙などが禁止されている区域では町がきれいに見えます。しかし、北側の地域は毎日掃除をしても追いつかないぐらい煙草のごみが多い。そういったことに対応しなければあったかいまちづくりにはならないと思います。歩行喫煙の禁止を全地域で進めて欲しいです。

市 長 駅前の商店街や、地域の会社が早朝に掃除をしています。条例で禁止するというよりも、歩きたばこはモラルの問題です。市民一人ひとりが気をつけて汚さない、汚させないことが大切です。駅東口周辺整備は昭和30年台に都市計画決定されていたものが、みなさまのご協力のおかげで片側の整備がようやく終わったところです。反対側についても職員で知恵を絞り、みなさんのご協力をいただいて整備していきます。また、駅前のエリアについて歩きタバコやポイ捨て禁止の条例を作りましたので、皆で進めていきたいと考えています。

参加者 側溝に火のついたままタバコが捨てられていました。消防に言ってもすぐに119番しなければ対応できないと言われました。

市 長 わかりました。おかげさまで大事に至る前に対応いただいて助かりました。

参加者 一丁目の資源回収場所が 23 か所あります。しかし、2 丁目には 7 か所しかありません。環境課に相談をさせていただきまして、通常のごみ捨て場を利用して資源回収を出来ないか提案させていただきましたが、規定によって一般ごみ集積所から 10 メートル離さなければならないと言われました。1 丁目と 2 丁目で差があり過ぎるので何とかしていただきたい。

市 長 一般ごみ集積所から 10 メートル離さなければならないというのは収集車が誤って持っていかないようにというのが趣旨です。資源回収の集積場所を増やす努力を進めていきます。なんとかできないか担当課と話をしていきます。

参加者 歩きたばこも問題ですが、歩きスマホも危なくて怖い思いをしています。けが人が出てからでは遅いと思います。

市 長 こちらもモラルの問題かと思います。現在、小学生に歩きスマホの危険性について指導をしています。それだけではなくメールなどによるいじめをしないように指導をしています。また、交通安全ルールの遵守についてもスケアードストレート技法といった方法で指導をしております。

参加者 近隣の道路に速度規制を指定していますが効果が薄いです。一時停止を設けなければ効果が出ないと思います。

市 長 道路規制については県の公安委員会の管轄になります。たしかに 30 キロの規制だけでは十分ではない場所もあるかと思います。横断歩道や一時停止を設けるために公安委員会にしっかりと働きかけをしていきます。

参加者 公道と私道の境目に住んでいますが、L型U字溝が設置されていません。市の担当者に話をしましたが、なかなか改善することができていません。

市長 のちほど場所を教えていただければ、担当課に確認をして回答させていただきます。

参加者 駅の近くにある踏切が開かずの踏切になっていますので何とかできないか考えて欲しいです。

市長 一時は地下道を造るという話もありましたが、合併前に事業認可を受けましたが合併後に話が無くなってしまいました。現在の市の財政状況を考えますと非常に難しい問題です。近隣の自治体で集まり、東武鉄道と協議をしております。点字ブロックや踏切の話など様々な話をしております。東西の往来については何かしらの手立てを考えたいと思いますが、難しい状況です。

参加者 市の広報は冊子が配られています。しかし、ホームページ上の広報はフェイスブックとツイッターなどがありますが、実際は投稿を担当課が行っていて投稿するための専門部署がない状態です。若い世代の人は市の情報を得にくい状況ではないかと思います。やはり、フェイスブックやツイッターの投稿を専門に担当する人を設けるべきではないでしょうか？私自身も市のことを最近まではよく知りませんでした。ふじみ野市は素晴らしい歴史を持っており、地盤が強いため地震に強いなどの非常に良い点があります。しかし、情報発信が弱く若い層にせつかくの情報がいきわたっていない状況ではないかと思います。

市長 おっしゃる通りで素晴らしい提言だと思います。ふじみ野市のホームページはCMSを取り入れて、これまでのように広報広聴課が一手に担うのではなく、各担当課が広報を出来るようになっていきます。これからの情報発信は専門のエキスパートが統括をして、なおかつ各担当課のレベルアップをしていきたいと思っています。広報紙はよほ

ど注目していなければ読まれていない実態です。若い人たちは必要な時にホームページを見るような状況です。職員の IT におけるレベルアップを図ることで、平時だけでなく災害時も情報発信できるようにしていきたいと考えています。

参加者 12 月にマイナンバー制度が始まると思います。最近では情報漏えいが問題となっておりますので、ふじみ野市において情報セキュリティの考え方について教えて欲しいと考えています。

市長 職員のパソコンから個人情報に簡単にアクセスできないようにはなっています。ウィルス対策は一定のレベルで行っております。マイナンバーにおいても情報の連携が始まっても個人情報自体は各機関にて分散管理をしています。万が一他の自治体で漏洩することがあっても芋づる式にふじみ野市の情報も漏れるということはありません。また、ふじみ野市のネットワークはインターネットの出入り口に専門家が管理している機器を設置しているため職員では対応が難しい事態にも対応できる仕組みを導入しています。さらにマイナンバー制度開始に向けてセキュリティの強化や、職員への情報セキュリティ教育を行っていきます。

参加者 廃校となった福岡高校について再利用の方法を検討してほしいと思います。

市長 すでに県知事に福岡高校の再利用をふじみ野市が行いたいと申し出ています。福岡高校は近隣市町村が負担金を出して県が設立をしているため、独自利用するためには、ふじみ野市で購入することになります。これを購入するためには10億円程度がかかります。しかし、校舎や体育館や校庭といった施設は非常に有用だと考えています。ただし、みなさまのお金で購入することになりますので、できるだけお金をかけずに有効利用をしたいと考えており、来年度か再来年度には活用できるようにしたいと考えています。校舎の設備の利用法として保育施設や福祉施設として利用することや民間活力の導入という視点で施設利用希望者の模索も考えています。ただ、アクセスに不便な点がありますので公共交通の見直しのなかで、な

んとか福岡高校へアクセスできる方法を考えたいと思っています。

参加者 ベンチのペンキがはげて、ささくれています。それと、トイレがいつも開いているので自動ドアを設置してほしいです。

市 長 トイレというのは犯罪が多いので利用していないときは空いている方が望ましいという視点もあります。

参加者 トイレで犯罪が多いのであれば防犯カメラなどを設置して欲しいです。

市 長 抑止力と言う意味では効果がありますが、防犯カメラがついているから安全ということではございません。トイレは犯罪が起こりやすい点がありますので夜ロックをしてしまう場所もあります。しかし、夜間利用をする人もおりますのでバランスを考えていきたいと考えています。ベンチのペンキがはがれている点も含めて担当課と話をしてみたいです。

参加者 こういったことをやる時はレジュメを用意してほしいです。

市 長 基本的には私の説明と意見交換という内容になります。56町会を対象としているものですから、経費削減という点でなんとかご理解いただきたいと思います。